

## 今回は読谷村で小菊を栽培している比嘉健二さんです

Q.いつから農業を？

A.高校卒業時から菊栽培に携わり、30代後半で独立しました。当初は3,000坪からスタートしましたが、周りの生産者の手もかりながら、年間14,000坪を出荷しています。

Q.現在栽培している品種を教えてください。

A.太陽のきらめき、太陽のいずみ、沖の紅寿を栽培しています。

Q.やりがいを感じる時はいつですか？

A.いい物ができて出荷できることを考えるとワクワクします。また、きれいな物を作れている時は能率もあがるし、結果もついてくると感じています。

お彼岸は、たくさんの小菊出荷を予定しています。よろしくお願い致します。

